

たんぽぽ

北里学級だより 第12号 2012/3/8

3月の予定

8日、15日(木) 散歩(医師の許可が必要)
防寒具を用意してください。天候によっては学級レクに変更します。

22日(木) 北里学級修了式

いっぱい元気をもらったよ!

ひな祭りの会、節分の会などで、歌を歌ってくれたりゲームをしてくれるお兄さんお姉さん。夕方プレイルームで一緒に遊んでくれることもあります。お兄さんお姉さんは、北里大学の学生さん。将来の、医師、看護師、検査技師などを目指して勉強中です。その傍ら、入院中の子どもたちが、少しでも元気になるようにと、いつも励ましに来てくれます。そんな「北里大学病院奉仕団」のみなさんにお話を聴きました。

1. なぜ奉仕団に入ったのですか。

- ◇ 子どもが大好きで、将来小児科の看護師になりたいからです。
- ◇ 子どもたちと接する機会が、良い経験になったからです。
- ◇ 子どもが好きで、入院している子どもたちのために、自分が今できることをしたいと思って入団しました。子どもが大好きで、将来小児科の看護師になりたいと思っているからです。活動をとおして貴重な体験ができると思ったからです。

2. 今までの活動で、印象に残っていることはありますか。

- ◇ 子どもたちが元気に話しかけてくれたことです。
- ◇ 「一緒に遊べて楽しいから、退院するのちょっと寂しいな」と言ってくれたこと。
- ◇ 一人で寂しそうにしていた子が、そばに行って話をしたら笑顔になってくれたこと。
- ◇ 活動中お母さんと別れてずっと泣いていた子どもが、活動が終わり帰るときに「来てくれてありがとう」と言ってくれたこと。とても嬉しかったです。
- ◇ 最初活動に出たとき、逆に自分が元気をもらい、癒されてしまいました。

3. 今後どんな活動をしていきたいですか。

- ◇ 自分から積極的に話しかけていきたいです。
- ◇ 子どもたちのさびしさを、少しでも和らげてあげたいです。
- ◇ 子どもたちが少しでも楽しい入院生活を送れるようにしたいです。
- ◇ たくさんの行事に参加してたくさん子どもたちと触れ合いたいです。

4. 活動する上で、どんなことに気をつけていますか。

- ◇ 普通の子どもたちと同じように自然に接するようにしています。
- ◇ たくさん褒めてあげること。ただし、あぶないことをしたらきちんと注意してあげることです。
- ◇ 少しでも入院中のさびしさや不安が和らぐように明るく笑顔で話しかけるように心がけています。

5. 将来の夢は?

- ◇ 気持ちを理解して、力を引き出してあげられる看護師になりたいです。
- ◇ 検査技師として、笑顔で患者さんが前向きになれるように話しかけたいと思います。
- ◇ 患者さんの心からケアできるような看護師になりたい。
- ◇ 小児科(NICU)の看護師か助産師になりたいと思っています。患者さんの心に寄り添える看護師になりたいです。

一緒に楽しくお話が出来ればいいなと思っています。よろしくお願いします。

私には弟や妹がいないので、奉仕団の活動はとても新鮮です。将来役に立つようにがんばります。

活動にもっと出て、みんなともっと触れ合いたいと思っています

小児病棟へ行き、子どもたちと一緒に過ごしていると、自分も元気をもらっています。

奉仕団のお兄さんお姉さん ありがとう

北里学級学習予定

小学部 国語・算数の個別指導をしますので教科書、学校や個人で使っているドリルなどありましたら用意してきてください。

中学部 五教科を中心に、一人ひとりのニーズに応じた指導を行います。内容は、生徒さんや保護者の方と話し合って決めていきます。